

西宮市の保育所待機児童は増加

3年間で1500人の受け入れ拡大

日本共産党

上田さち子です



2016. 6. 5 号

(発行)

日本共産党市会議員

上田さち子

川添町五・十八

電・三五二二八一三

	26年度	27年度	28年度
入所申込者	2037人	2223人	2407人
入所できなかった方	287人	436人	636人
厚労省待機児童	0人	76人	183人

年々増え続ける西宮市の保育所入所申込者。厚労省待機児童数とは入所できなかった方からやむなく育児従業延長の方等を引いた数。

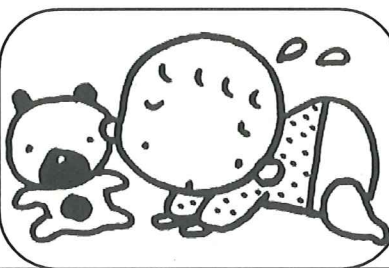
全国的にもこの春、保育所に入れなかった!という深刻な状況が広がりました。西宮市でもこのほど4月1日現在で保育所等に入所できない状況が明らかになりました。

今回、保育所に入れなかった、いわゆる不承諾となった方は843人。その後、辞退する方や保育ルームなどへの入所等を差し引くと636人が待機児童となりました。子どもを保育所に預けて働

都市公園の活用も含め、今後3年間で1500人の受け入れ枠を拡大する

日本共産党市議団は4月20日、待機児童解消について市に要請していましたが、このほど市の子ども支援局は、平成31年4月1日までの3か年で①公共施設も含めた市有地の活用 ②5000㎡以上の都市公園を一部活用 ③

小学校跡地などで保育所を整備し、パーク&ライド方式で・1500人の保育所受け入れ枠を拡大する方向をまとめました。市議団としても提案型で保育所増設を求めていきたいと思



私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

消費税10%への増税が再延期に

来年4月から、消費税を8%から10%へ引き上げるという問題が、5月29日大きく動きました。

日本共産党や民進党など野党が「来年4月からの消費税増税の中止法案」を共同提案していましたが、安倍首相は

伊勢志摩サミットで「世界経済は2008年の『リーマン・ショック』の前の状況に似ている」と繰り返し、消費

アベノミクス大失敗がほんこのところ

一昨年4月の消費税8%への増税の悪影響が残って消

新名神高速道路の工事、どうなってるの？

4月22日夕、新名神高速道路の有馬川橋工事現場で橋げたが落下した件で、5月17日市議団は西宮市に申し入れを行いました。事故現場は神戸市北区ですが、西宮市北部の山口町名来地域が最も事故の被害を受けており、通行止めにより沿道商店等が売り上げ激減。さらに迂回する車両が住民の生活道路に侵入し、安全上も大問題です。

市議団は、事故原因の究明と早期通行再開、生活道路の安全対策をはじめ、①売り上げ激減の商店等にはつなぎ融資での支援策や国と西日本高速道路(株)へは損害補償の実施などを求めました。それにしても、またまた箕面地区で事故でしたね、どうなってるの？



申し入れを行う市議団(左)と市側担当者



費が冷え込んでしまっている事と、3年余りにわたったアベノミクスでは日本経済の再生も、国民のくらしも良くなるはずなのに、だれの目にもはっきりしており、「アベノミクスの大失敗」です。

「リーマン・ショック」の話は、サミットに参加した首脳からも異論が出たくらい国際的には通用しないもの。

消費税増税は、先送りではなく、この際きっぱり中止すべきではないでしょうか？